

しゃかいふくしほうじん ほくじょう いえ
社会福祉法人いきいき牧場 クローバーの家
れいわ ねんど ちいきれんけいすいしんかいぎ ぎじろく
令和7年度 地域連携推進会議 議事録

1 日時

令和7年11月18日（火）10：00～12：00

2 場所

クローバーの家4号館 食堂

3 参加者

No.	区 分	所 属	出席
1	利用者	クローバーの家	出席
2	利用者家族		出席
3	地域の関係者	近隣の教育関係者	出席
4	福祉に知見のある人	近隣の福祉関係者	出席
5	市町村担当者	盛岡市障がい福祉課	欠席
6	管理者	クローバーの家	出席
7	地域移行意向確認担当者	障害者支援施設元気丸	出席

4 タイムスケジュール

- (1) 構成員・参加者 自己紹介
- (2) 事業所見学
- (3) 地域連携推進会議の目的について
- (4) クローバーの家の運営等について
- (5) 質疑応答、意見交換

① 「職員さんの人数は足りていますか？ 県等の行政の支援はあるものですか？」

(地域の関係者)

→ 人材確保は継続した課題ではありますが、定着に向け努力はしています。県民、市民の方々が福祉の仕事に興味を持ってもらえるような具体的な支援は今はありませんが、利用者さんと一緒に外出をしたりすることで、地域とのつながりはこれからも作っていきたいと思います。(クローバーの家管理者)

② 「職員不足という状況の中で、権利擁護の視点を忘れないよう、職員の方皆さんへ働きかける取り組みは、どの事業所でも必要だと思えます。会議への全員参加が難しい事業でもあるので、職種にこだわらず資料を配布するといった地道な取り組みも必要です。これからも職員の方皆さん全体でお互いをフォローし合いながら利用者さんの支援に取り組んでいただければと思います。」

「また、今年度新築の物件に移転したグループホームがありますが、そのグループホームにお住いの利用者さんが我々の事業所に通所されており、たいへん

よろこ
喜んでいました。」(福祉に知見のある人)

→ ご意見ありがとうございます。権利擁護は我々の使命でもありますので、
組織全体で取り組むとともに、職員の働きやすい環境づくりにも努力して
まいります。(クローバーの家管理者)

③「おれに関しては何もない」「楽しいこともない」(クローバーの家利用者)

→ 遠慮せず何でもお話しができるような雰囲気づくりに、これからも努力し
ていきます。(クローバーの家管理者)

い じょう
以 上

1 地域連携推進会議の目的について

以下を目的に、施設・事業所において、地域の方等の外部の方を構成員とした会議体を設置し、会議の開催・構成員による施設訪問を実施します。

- (1) 利用者と地域との関係づくり
- (2) 地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- (3) 施設等やサービスの透明性・質の確保
- (4) 利用者の権利擁護

2 クローバーの家の運営等について

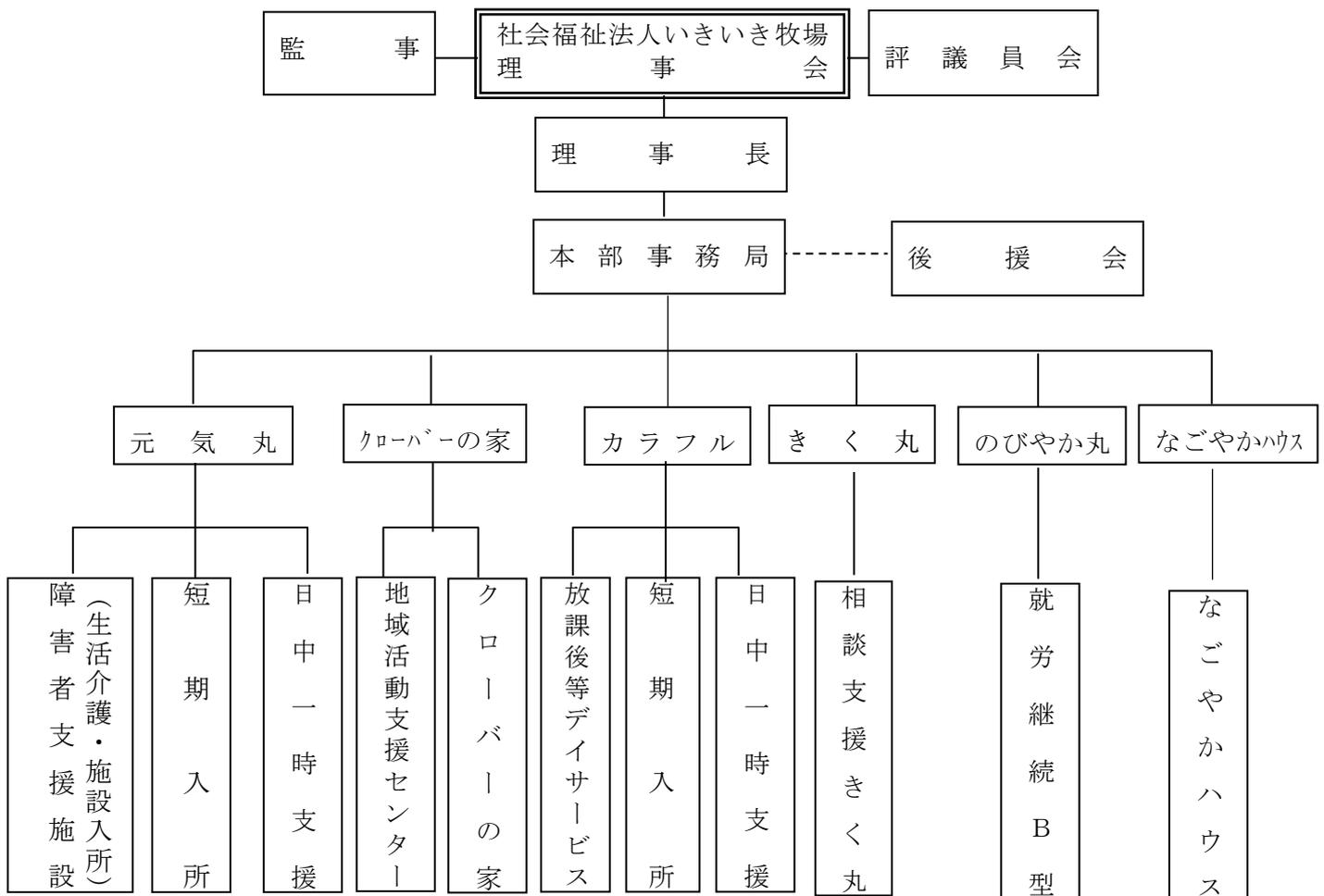
○ 施設等・地域の連携、施設等やサービスの透明性と質の確保

(1) 法人基本理念・法人組織図

① 社会福祉法人いきいき牧場 基本理念

障がいを持つ人も、健康な人も、老人も、子どもも、共に働き、共に喜び合って暮らせる社会の実現を目指してきました。これからも、この基本理念に基づき、障がいを持つ人も持たない人も「共に生きる」社会の実現に積極的に取り組んで参ります。

② 法人組織図



(2) クローバーの家 サービス利用契約状況 (令和7年4月1日現在)

支援区分	非該当	区分3	区分4	区分5	区分6
	2	3	8	11	5
平均区分	4.64 (前年比+0.05)				
年齢	最少年齢	最高年齢		平均	
	25	80		60.48	

	通所先等	人数
1号館	生活介護事業所 (一か所)	4名
	生活介護事業所 (複数)	1名
	地域活動支援センター事業所	1名
2号館	生活介護事業所 (一か所)	1名
	就労継続支援B型事業所 (一か所)	5名
3号館	生活介護 (障害者支援施設元気丸)	7名
	就労継続支援B型事業所 (一か所)	3名
4号館	生活介護事業所 (一か所)	3名
	生活介護事業所 (複数)	1名
	就労継続支援B型事業所 (一か所)	1名
	介護保険サービス (一か所)	1名
	精神科デイケア	1名

	通院先				
	内科	歯科	皮膚科	精神科	その他
1号館	5名	6名	1名	1名	5名
2号館	3名	4名	0名	1名	1名
3号館	5名	8名	3名	5名	3名
4号館	0名	4名	2名	6名	2名

(3) BCP (Business Continuity Plan 事業継続計画) について
 自然災害、感染症それぞれの研修会と訓練を年2回実施。

(4) 苦情関係 (直近)

受付日	令和7年7月
申し出た方	近隣住民の方より法人代表メールにメールで申し出を受ける
内容	敷地内での喫煙による煙と臭いが強く、特に窓を開けての換気や、洗濯物を屋外に干すことが難しい状況が続いているので、喫煙

	ばしょ みなお おくがい きつえんせいげん はいりよ ねが 場所の見直しや屋外での喫煙制限などの配慮を願いたい。
しより 処理	ごうかん おくない きつえんばしょ ごうかん きんりんじゅうみん 3号館は屋内に喫煙場所があることから、1・2・4号館の近隣住民 のかた と推測し、且つ2号館については利用者で愛煙家が多いことか ら、2号館に焦点を絞り喫煙場所を敷地内に移動とした。改善方法 についてメールで相手方に報告をしたところ、具体的な対応を講じた ことに安心したことと、今後も生活上で気になる点が生じた際には えんりよ そうだん むね かいどう え 遠慮なく相談していく旨の回答が得られた。

○ 利用者の権利擁護

(1) 事故関係

ちい きれんけいすいしんかいぎかいさいまえちよつきん じ こ ほつせいじょうきょう
地域連携推進会議開催前直近の事故発生状況。

No.	はっせいつき 発生月	じ こ がいよう 事故の概要	じ こ ご けいか 事故後の経過
1	R7.6	やかん いたん いどう 夜間にトイレに移動 した後にバランスを くず へいたん かべ とらぶ 崩し平坦な壁に頭 ぶつけ裂傷 をぶつけ裂傷	こうようしゃ つういん とらぶ けんさ じっし 公用車で通院し頭部CT検査を実施したと ころ、幸いにも骨と脳に異常は認められ ず、医療用ホチキスで6針縫合。
2	R7.7	しよくいんふざい じ じそん 職員不在時に自損 てんとう 転倒	つうしよさき いた うつた つうしよさき すす 通所先で痛みを訴え、通所先の勧めで たんしん つういん ろっこつ ほん 単身で通院をしたところ、肋骨6本にヒビ が入っていることが判明する。保存的な ちりょう とする せつめい 治療とする旨医師から説明があり、痛み止 めが処方となる。

(2) 権利侵害・虐待関係

① 権利侵害関係

No.	はっせいつき 発生月	けんりしんがい がいよう 権利侵害の概要	ご けいか その後の経過
1	R7.5	りようしゃ ようきゆう 利用者さんの要求に はら た せわにん 腹を立てた世話人が、 その利用者さんのい ほうこう む る方向に向かってリ ハビリパンツの入り た袋を投げつける。	りようしゃ かぞく しゃざい せつめい おこな 利用者さんとご家族へ謝罪と説明を行っ た。また、管理者より該当する職員へ ちゅうい しどう おこな 注意・指導を行うとともに、法人内の ぎゃくたいぼうしいんかい ほうこく おこな 虐待防止委員会でも報告を行った。
2	R7.5	りようしゃ たい 利用者さんに対し、そ の場にいた別の りようしゃ いっしょ 利用者さんと一緒に なつて必要以上の ちゅうい つづ 注意をし続けた。	りようしゃ かぞく しゃざい せつめい おこな 利用者さんとご家族へ謝罪と説明を行っ た。また、管理者より該当する職員へ ちゅうい しどう おこな 注意・指導を行った。